

LIBRARY INFORMATION ライブラリー・インフォメーション

● データベース講座 ●
PICK UP VOL.21 市場情報評価ナビMieNa(ミーナ)

商圈分析を簡単に！ MieNaの活用術

商圈分析データベース「市場情報評価ナビ MieNa」の使い方を中心に、起業や販路拡大に不可欠なマーケティング情報の基本的な調べ方を学びます。通常のデータベースのご利用は、館内端末でのご提供となりますが、当講座は、講座用トライアルID(当日のみ有効)を利用して、ご持参のパソコンやタブレットでも受講できます。

- 日 時：3月18日(水) 18時30分～19時30分
- 講 師：青山 武夫
(株式会社日本統計センター 本社調査部 主任研究員)
- 会 場：2階 図書フロア カウンター前
- 参加費：無料 ■ 申込・受付不要、途中参加・退席可

市場情報評価ナビMieNaとは？

人口・世帯、消費支出・購買力、成長性等の豊富な統計データを元に、指定した地域の商圈分析レポートを提供するエリアマーケティング用データベースです。目的に応じた商圈を選択でき(周囲 500m/1km/3km/5km圏、当該町丁)、様々な条件での検証ができます。新規開業・出店計画・ターゲットの設定を考える際に必要な商圈の特長を知るのに大変役立つツールです。
※当館では東京都の商圈を分析できます。

3月の展示情報 ※展示情報は変更する場合がございます。

2F パープルゾーン
三角台
「春來たりなば」(～4/15) **NEW!**
桜の開花時期に向け、今年「春」をテーマに、早春に芽吹く花や草木に関する本など自然散策に役立つ本を揃えました。「潔さ」で桜と相性の良い武士についての資料も並べています。

3F グリーンゾーン
「考えてみよう」(～6/14) **NEW!**
2020年です。令和という新元号と相まって新鮮な雰囲気があります。これから新年度を迎えると、またその気持ちも強まるでしょう。身近なことから世界規模の問題まで、この機会に「考える」ということを始めてみませんか？

3F ブルーゾーン
「Beauty—美女とは？—」(～4/17)
表現の世界における「美女」。また、歴史上に名を連ねる「美女」。美女は人々の心をどのように動かしていくのか。その魅力に迫り、我々にとって美女という存在は一体何であるか、その真髄に迫ります。

展示 PICK UP

■ 2Fパープルゾーン【江戸・東京】の本を集めたゾーン ～5/15(金)

東京散歩



東京は様々な文化や人々が行き交い、新しいものが入り入れられていく一方、歴史・自然・技術など、守り続けていきたいものもたくさんあります。この展示では東京のおすすめスポットを紹介したガイド本や紀行本、写真集などを並べています。もっと東京を知りたくなる散歩に出かけてみませんか。



たくさん集まりました！

3階グリーンゾーン「集めてみた」展示(～2/14)ではタイトルにちなみ、みなさんの集めているものについてアンケートを実施。王道の**切手、マグネット、御朱印、漫画**などのいわゆる収集するという意味でのコレクションや、**大切な人との思い出、夢のカケラ、自由、生きる意味**など、形あるものではない哲学的な回答もありました。そんなバラエティ豊かな回答の中一番多く寄せられたのは**知識**。なんととも図書館でのアンケートにふさわしい結果となりました。今すぐ必要な知識からいつかのための知識まで、さまざまな期待に応えられる図書館であるようこれからも努めてまいります！

From Chiyoda Public Library 【千代田区立図書館からのお知らせ】

● 展示 ●

ヌーヴェルヴァーグの女優たち

【会期】2月25日(火)～4月25日(土)
【会場】千代田区立図書館9階 展示ウォール
【企画協力】共立女子大学・共立女子短期大学

1950年代後半、パリで起こった映画運動「ヌーヴェルヴァーグ」。60年を経た今でもこの時代に活躍した女優、ブリジット・バルドーらが多くの人々を魅了し続けています。今回は、スタジオアルクのポートレート写真と、映画ポスターを展示し、ヌーヴェルヴァーグの女優を中心に、監督や作品、男優を紹介するほか、映画関連書も展示します。

スタジオアルクのポートレート写真と映画ポスターから
2020.02.25(火)～04.25(土)

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

特別研究室企画展示

蔵書と模型で見る 日本統治期台湾の建築

台湾には日本統治期に建造され、今もなお活用され続けている建築物が数多くあります。今回の企画展示では台湾総督府民政長官・台湾総督を務めた内田嘉吉の旧蔵書の中から、現在も使われている建築物の資料を紹介するとともに、建築模型作家・今村仁美氏制作による日本統治期台湾の建築物の模型を展示しています。平面(蔵書)と立体(模型)双方から、長年にわたり人々に親しまれてきた文化資産としての建築物の魅力に触れてください。



台湾総督府/建築模型制作:今村仁美(アトリエ イマージュ)/撮影:森賢一(Graphes)



台湾総督府臺北高等學校 講堂

■ 展示概要 ■

- 《建築模型展示》
『台湾総督府』
『児玉総督後藤民政長官記念博物館』
『台湾総督府臺北高等學校 本館』
『台湾総督府臺北高等學校 講堂』など全5点

■ 展示図書 ■

- 『台湾拓殖画帖』台湾拓殖画帖刊行会 1918年
『児玉総督後藤民政長官記念博物館写真帖』高石 忠徳 編 1915年
『台湾写真帖』台湾総督府 編 1908年
『討蕃巡察記念写真帖』(台湾総督府 編 1912年) など



長崎次郎書店(熊本)

■ 関連展示 ■

館内では今村氏制作による『新竹驛(台湾)』『東京駅』『長崎次郎書店(熊本)』などの建築模型も展示しています。全館を巡って今回の企画展示をお楽しみください。

- 1階 エントランスホール 『新竹驛(台湾)』
2階 エレベーター前 『東京駅』
3階 ガラスケース内
『長崎次郎書店(熊本)』『福島交流館(福岡/八女)』など全7点

calendar 開館時間:平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2020年3月							2020年4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	5	6	7	8	9	10	11
8	9	10	11	12	13	14	12	13	14	15	16	17	18
15	16	17	18	19	20	21	19	20	21	22	23	24	25
22	23	24	25	26	27	28	26	27	28	29	30		
29	30	31											



3・4月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

3/11 (水) 星をたずねて・太陽系

講師：皆川 敏春(星のソムリエ®みたか) / 北崎 直子(星のソムリエ®みたか)

私たちの住む地球は太陽を中心とした家族構成を作っています。8つの惑星以外にも、それぞれのお供をしている衛星(月)や、流星・隕石の元になる小天体が無数に存在しています。現代は「はやぶさ」などが現地まで行って地球の生命誕生の謎を究明しています。今回は太陽系の惑星以外の天体を訪ねてみましょう。



撮影：皆川 敏春氏

- 日時：3月11日(水) 19:00～21:00(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール) ■定員：60名 ■参加費：1000円

3/25 (水) 地図を深読みする

講師：今尾 恵介(地図研究家)

地図とは「この世の記号化」です。限られたスペースに表現するため、膨大な情報の中から必要なものだけを取捨選択して図上に示しています。多様な姿を見せる山河や海岸線、全国くまなく付けられた地名、地図に描かれた境界、都市や村の姿、それらを結ぶ鉄道や道路など、地図に示されたものの興味深い「読み方」を探ります。



帝国書院『新詳高等地図』『関東地方』1:1000000(平成31年発行)

- 日時：3月25日(水) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名 ■参加費：1000円

3/26 (木) 一枚の写真、一冊の本が世界を動かす

ローマ教皇がメッセージを託した「焼き場に立つ少年」は、いかにして世に出たのか。

講師：大原 哲夫(大原哲夫編集室代表)

ローマ教皇が配布した一枚の写真、「焼き場に立つ少年」。そのきっかけになったといわれる写真集『トランクの中の日本』。アメリカ軍の従軍カメラマン、ジョー・オダネル氏が原爆投下後の長崎、広島などを撮影した写真は、いかにして本として世に出たのかを語ります。

- 日時：3月26日(木) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員：60名 ■参加費：1000円



「焼き場に立つ少年」(写真集『トランクの中の日本』より)

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはホームページにて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

3/27 (金) 千代田区民講座 日本の青年に追い風を送ろう！ 「零戦」を創った男が語った真実

講師：大久保 俊輝(亜細亜大学国際関係学部特任教授)

75年前に大勢の若者が事実を知らず平和を願って散った。今も、教えるべき事実を教えていない教育がある。すべての青年が優秀な人財として、己を尊び人に及ぼす共存共栄ができるような教育が必要である。零戦の中島飛行機や自動車会社での父の生き様から、何のために生きるのかを学ぶ。(主催：NPO法人 神田雑学大学、共催：日比谷図書文化館)

- 日時：3月27日(金) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール) ■定員：60名 ■参加費：無料

3/30 (月) 上廣・日比谷ライブラリーレクチャー 私の修業時代 伝記を書くこと、政治への希望

講師：伊藤 之雄(京大名誉教授)

道を極める人はどのような修業をするのか。各界の著名人が、志を立て自らを磨いてきた道筋を語る講座、私の修業時代。今回は、日本近代政治史の第一人者で京大名誉教授の伊藤之雄氏から、伝記で書いた先人の修業時代と重ねてお話しいただきます。(主催：公益財団法人上廣倫理財団、共催：日比谷図書文化館)

- 日時：3月30日(月) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名 ■参加費：500円(千代田区民・学生無料)

4/2 (木) 他 人間ベートーヴェンの魅力に迫る！(全2回) ～生誕250周年「ラ・フォル・ジュルネTOKYO 2020」を前に～

講師：飯田 有抄(クラシック音楽ファシリテーター、ライター)

クラシック音楽のド定番として広く愛されているベートーヴェンの音楽。2週にわたる本講座では、ベートーヴェンの残した革新的な傑作を鑑賞していただきながら、彼が生きた時代の社会や文化的な風習、彼が触れた楽器やウィーンの街のあり方などもご紹介。あらためて大作曲家の人間像と作品像とを浮き彫りにしていきます。(協力：東京国際フォーラム、ラックスマン、フォステクス、ナクソス・ジャパン)

- 日時：4月2日(木) 19:00～20:30(18:30開場) 第1回「人間ベートーヴェン(前編)」
- 4月9日(木) 19:00～20:30(18:30開場) 第2回「人間ベートーヴェン(後編)」
- 「前編」は1880年(『交響曲第5番、第6番』初演)位までを予定(変更の可能性があります)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：各回200名 ■参加費：各回500円



4/13 (月) 上廣・日比谷ライブラリーレクチャー 私の修業時代 魂への問い：スイスにおける理論的探求と心理療法

講師：河合 俊雄(京都大学こころの未来研究センター センター長・教授)

私の専門は臨床心理学・心理療法ですが、その根底には小さい時に感じた死の恐怖があります。死や存在という大きな物語とは向き合いつつも、小さな物語がいかに大切なかに気づいていったことを心理療法の具体的な体験にふれつつお話しできればと思います。(主催：公益財団法人上廣倫理財団、共催：日比谷図書文化館)

- 日時：4月13日(月) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名
- 参加費：500円(千代田区民・学生無料)

※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。



4/14 (火) 日比谷オペラ塾 特別講演会 『怖い絵』シリーズでおなじみの 中野京子が語る「歴史の中のオペラ」 ～オペラに登場する王たち～

講師：中野 京子(ドイツ文学者・西洋文化史家)

『怖い絵』シリーズや、『おとなのための「オペラ」入門』『映画の中のオペラ』などを執筆されているドイツ文学者・西洋文化史家の中野京子先生がオペラの中で登場する王たちの絵画と絡めて解説*します。(※スクリーンに絵を写しての解説です)(主催：フェニーチェ劇場友の会、共催：日比谷図書文化館)

- 日時：4月14日(火) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名
- 参加費：2000円



4/22 (水) 江戸歴史講座第65回 芭蕉のことは遊び

講師：深沢 眞二(連歌俳諧研究者・文学博士)

芭蕉句「屋顔に米つき涼むあはれ也」「蛸壺やはかなき夢を夏の月」「辛崎の松は花より朧にて」「月影や四門四宗も只一ツ」……いずれも古典を踏まえた「ことば遊び」の要素を持つ。古典文学のもじり・パロディとして、芭蕉発句を読み直す試みをお話しします。

- 日時：4月22日(水) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員：60名
- 参加費：1000円(千代田区民 500円)



◆古文書塾てらこや体験講座◆

古文書専門塾として、初心者から経験者まで楽しみながら学んでいただける「古文書塾てらこや」。多種多様な講座を開講します。

- 参加費：各回1000円 ■定員：各講座23名(事前申込順)
- 会場：4階セミナールーム(会議室)、スタジオプラス(小ホール)
- 資料請求・体験講座のお問合せ：電話(03-3502-3340) 日比谷図書文化館 古文書塾てらこや 担当迄



	講座名	曜日・時間	体験講座実施日
入門コース 120分	古文書のいろは筆字のくずし字	(月)10:30～	3/23
		(月)13:30～	3/23
		(火)10:30～	3/17
		(火)10:30～	3/24
		(火)13:30～	3/17
		(木)13:30～	3/19
		(金)13:30～	3/27
		(金)18:30～	3/13
	いろはの次一 大江戸大変	(月)18:30～	3/23
	いろはの次一 江戸時代の海外知識	(金)10:30～	3/13

本科コース 120分	文人画と碑文 一掛軸を読む	(日)13:30～	3/15
	絵と文字で楽しむ江戸歌舞伎(応用編)	(土)13:30～	3/21

特設 月1回コース	120分	『源氏物語 若紫』を読む [翻字者育成講座]	(土)14:00～	4/11
	90分	『源氏物語 若紫』を読む [異文を楽しむ講座]	(土)11:00～	4/11

特別講座 90分	大久保利通の手紙を読む	(火)19:00～	3/24
	開国ニッポンの外国人 ドキュメンタリー・それぞれの人生	(水)13:30～	3/25
	商家文書を読みとく 一三井の子弟教育	(水)19:00～	3/25
	和本の世界を楽しむ 一江戸時代本屋の仕事	(木)13:30～	3/26
	江戸を楽しむ 一江戸の寺社あれこれ	(木)18:30～	3/26
	花街のおもてなし一上七軒、はんなり文化の伝承	(木)19:00～	3/19
	江戸・明治の書状を読む 一形式と内容、一歩から	(金)18:30～	3/27
	絵と文字で楽しむ 江戸歌舞伎(入門編)	(土)10:30～	3/21

I N F O R M A T I O N

雛祭り と 桜祭り

1階のエントランスホールでは、受付・コンシェルジュによる「雛祭り」と「桜祭り」に関する展示を行います。まず1階のエントランスで可愛い雛人形が皆さまをお迎えます。雛祭りに関する豆知識と共にお楽しみください。また千代田区には千鳥ヶ淵周辺の1000本をはじめとして、桜の名所が多くあります。千代田区内の桜の見どころMAPや「千代田のさくらまつり」に関する情報などを展示します。お花見散歩にご活用ください。春の訪れを日比谷図書文化館で感じてみませんか。

- 場所：1階エントランスホール
- 期間：開催中～4月15日(水)